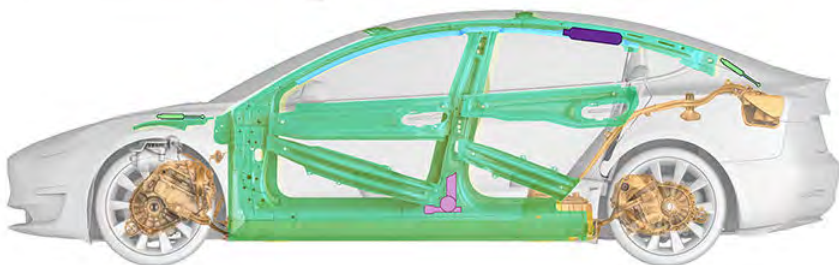
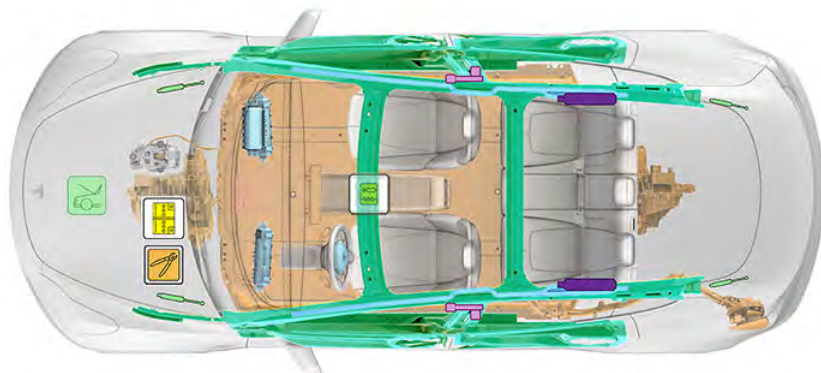




# Model 3 緊急対応シート



|  |  |  |
|--|--|--|
| <br>12V バッテリー  | <br>緊急遮断                | <br>SRS 制御装置        |
| <br>ガス シリンダー   | <br>エアバッグ (ニーエアバッグ北米のみ) | <br>シートベルト プリテンショナー |
| <br>ガス インフレーター | <br>高電圧コンポーネント          | <br>補強部             |

## 消火作業

高電圧バッテリーの消火には水を使用してください。バッテリーが燃えたり、高温にさらされたり、熱やガスを発生している場合は、大量の水でバッテリーを冷却してください。約 3,000 ガロン (11,356 リットル) の水が必要になることがあるため (バッテリーに直接かける場合)、十分な消火用水を確保してください。

バッテリーが関係しない小さな火災は、通常の車両消火手順で消火してください。

分解点検には必ず絶縁工具を使用してください。

熱や炎によりコンポーネントが加熱され、予想しない爆発を起こす恐れがあります。火災が発生した場合は、高温の範囲に入る前に適切な消火活動を行ってください。

車両を 2 次対応関係者に引き渡す前に、バッテリーから炎、煙、または発熱していないことを十分確認して、バッテリーが完全に冷たくなったことを必ず確認してください。2 次対応関係者にバッテリーが再発火するリスクがあることを必ず伝えてください。

## 警告と注意事項

- ⚠ 警告：**常に Model 3 の電源が入っていて高電圧 (HV) コンポーネントが通電状態であることを前提に作業を行ってください。
- ⚠ 警告：**必ず自給式呼吸器 (SCBA) など完全装備の PPE を着用してください。
- ⚠ 警告：**オレンジ色の高電圧ケーブルや高電圧部品は、絶対に触れたり、切断したり、開けたりしないでください。
- ⚠ 警告：**高電圧遮断回路を 2 箇所切断して、切断部分をすべて取り外します。これにより、配線が接触することを防ぎます。
- ⚠ 警告：**高電圧バッテリーを使って、Model 3 を持ち上げたり、固定させようとししないでください。
- ⚠ 警告：**無効化したあと、高電圧回路が放電するのに 2 分かかります。
- ⚠ 警告：**SRS 制御装置には、バックアップ電源が搭載されており、放電時間は約 10 秒間です。
- ⚠ 警告：**決して、ホイールが地面に接地した状態で車両を輸送しないでください。過熱状態になり、一部のコンポーネントから発火する恐れがあります。

**注：**水没した Model 3 は、水没した通常の車両と同様に取り扱ってください。

**注：**さらに詳しい情報は、関連する緊急対応ガイドを参照してください。

## 車両を安定させるには

1. 車輪止めで車輪を固定します。
2. パーキング ブレーキをかけます。



## HV システムを無効にします

1. フードを開く：
  - 12V が有効：タッチスクリーンで、対応する「開く」ボタンをタッチします。
  - 12V が無効：牽引ボルト カバーをフロントフェイスアから取り外し、配線を 2 本取り出したら、外部 12V 電源の端子に接続します。



2. 点検用パネルを外すには、点検用パネルを上引き固定しているクリップを外します。
3. 高電圧遮断回路を 2 か所切断し、切断部分をすべて取り外します。

